D01320601C

ESOTERIC

E-02

取扱説明書

エソテリック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

エソテリック製品は、最良の音質で末永くお使いいただくために、一台一台を厳しい品質管理のもとに製造しております。最良のコンディションでお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに保証書と一緒に大切に保管してください。

末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

目　次

注意

本機のアナログ出力は、選択した端子 1 系統のみに出力します。

最初に出力選択スイッチ (OUTPUT SELECTOR) で、アナログ出力をする端子を選択してからご使用ください。

設定方法は、9 ページの「出力選択スイッチ (OUTPUT SELECTOR)」をお読みください。

お使いになる前に 4
安全にお使いいただくために 5
各部の名称 7
接　続 8
簡易消磁機能の使い方 10
オートパワーセーブ機能 10
困ったときは 11
仕　様 11
保証とアフターサービス 12
寸法図 13
XLR ケーブル接続図 14

MEXCEL は三菱電線工業株式会社の登録商標です。

ESOTERIC およびエソテリックは、ティアック株式会社の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

音のエチケット

楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、隣近所に迷惑をかけてしまうことがあります。
適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、お互いに快適な生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

お使いになる前に

付属品の確認

万一、付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店または弊社 AV お客様相談室 (15 ページに記載) にご連絡ください。

電源コード× 1
フェルト× 3
取扱説明書 (本書) × 1
ご愛用者カード× 1

使用上の注意

- 本機の上には物を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、他のアンプなど熱を発生する機器の上には置かないでください。
- 安定した場所に設置してください。

お手入れ

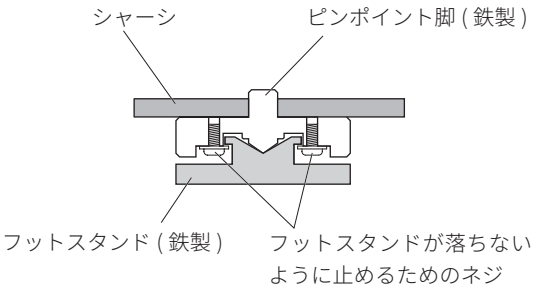
製品表面の汚れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。ひどい汚れのときは、固く絞った布で水拭きしてください。

ゴムやビニール製品を長時間触れさせると、キャビネットを傷めることがありますので避けてください。化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

⚠ お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

設置について

本機の底板には、高精度の鉄製ピンポイント脚が強固に取り付けられています。



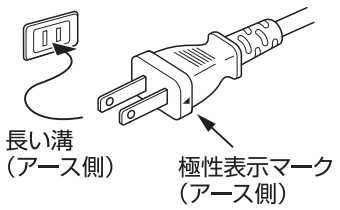
フットスタンドはぐらついた状態になっていますが、設置するとピンポイント支持になり、振動を効果的に分散させます。

- 設置面を傷付けたくない場合は、フットスタンドの裏に付属のフェルトを貼ってお使いください。

電源の極性について

付属の電源コードのプラグ部分の極性表示マーク (▲) は、本機のアース側を示しています。一般的に、家庭用電源コンセントの差し込み口は、長い溝の方がアース側です。

接続時の電源プラグの差し込む向き (極性) によって、音質が変わることがあります。お好みの音質となる向きで接続してください。



安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

警告	**以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
電源プラグをコンセントから抜く	**万一、異常が起きたら** **煙が出たり、変なにおいや音がするときは** **機器の内部に異物や水などが入ったときは** **この機器を落としたり、カバーを破損したときは** すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 販売店またはティアック修理センター (15 ページ) に修理をご依頼ください。
禁止	**電源コードを傷つけない** **電源コードの上に重いものをのせたり、コードを壁や棚との間に挟み込んだり、本機の下敷きにしない** **電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、熱器具に近づけて加熱したりしない** コードが傷んだまま使用すると火災・感電の原因となります。 万一、電源コードが破損したら (芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック修理センター (15 ページ) に交換をご依頼ください。
	付属の電源コードを他の機器に使用しない 故障、火災、感電の原因となります。
	交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧 (交流 100 ボルト) 以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流 (DC) 電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し (20 cm 以上) 離して置く **ラックなどに入れるときは、機器の天面から 5 cm 以上、背面から 10 cm 以上のすきまをあける** すきまをあけないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
指示	**電源プラグにほこりをためない** 電源プラグとコンセントの周りにゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。 定期的 (年 1 回くらい) に電源プラグを抜いて、乾いた布でゴミやほこりを取り除いてください。
禁止	**機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない** 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。
分解禁止	**この機器のカバーは絶対に外さない** カバーを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。 内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター (15 ページ) にご依頼ください。
	この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。

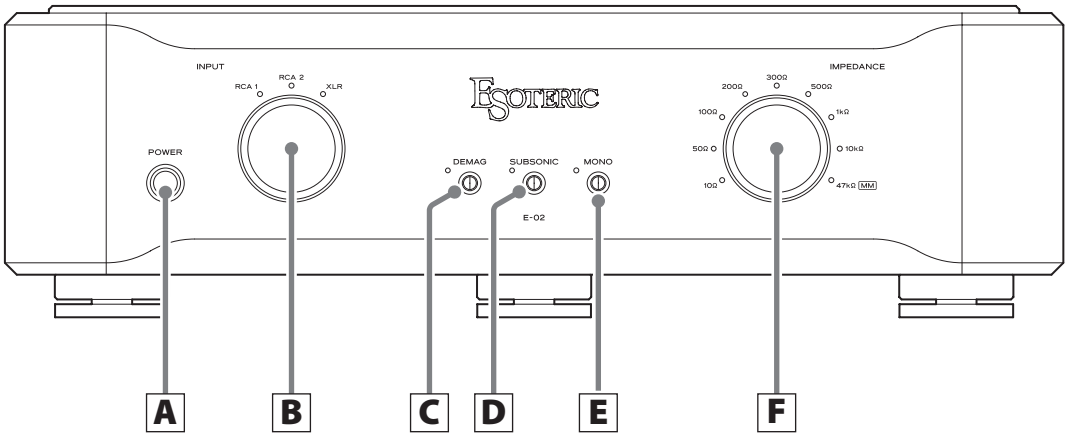
安全にお使いいただくために (続き)

⚠ 注意	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
電源プラグをコンセントから抜く	**移動させる場合は、電源のスイッチを切るか、またはスタンバイにし、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続ケーブルを外す** ケーブルが傷つき、火災・感電の原因や、引っ掛けてけがの原因になることがあります。
	旅行などで長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 通電状態の放置やお手入れは、漏電や感電の原因となることがあります。
指示	**オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する** **また、接続は指定のケーブルを使用する**
	電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
	この機器は約 12.5kg あり大変重いので、開梱や持ち運びの際はけがをしないように注意する。
	この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。
	この機器には、付属の電源コードを使用する それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。
禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない** **湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない** **調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない** 火災・感電やけがの原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ずプラグを持って抜いてください。
禁止	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因となることがあります。

愛情点検

電源コードや本体に異常がないか、定期的に点検してください。
内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
5 年に 1 度は、販売店またはティアック修理センター (15 ページ) に内部の点検をご依頼ください。
費用についてはお問い合わせください。

各部の名称



A 電源ボタン (POWER)

電源のオンとオフを切り換えます。
電源がオンのときは、ボタンの周囲が青く点灯します。

- 本機を使用しないときは、電源をオフにしてください。

B 入力切換つまみ (INPUT)

入力ソースを切り換えます。再生する機器が接続されている端子を選んでください。

- 選択している入力ソースのインジケーターが点灯します。

C 簡易消磁ボタン (DEMAG)

本機に接続している MC カートリッジや昇圧トランスなどを簡易消磁するときに使用します。(10 ページ)

- 簡易消磁中は、ボタンの左にあるインジケーターが点灯します。
- このボタンを長押し (3 秒) すると、インジケーターの明るさを変えることができます。明るさは、「明るい」、「暗い」の 2 段階です。

D サブソニックフィルターボタン (SUBSONIC)

オンにするとカットオフ 17 Hz – 6 dB/oct のスロープで減衰させます。
そりのあるレコードを再生するときにオンにすると、ウーハーの不要な動きが減少します。

- オンになると、ボタンの左にあるインジケーターが点灯します。

E モノラルボタン (MONO)

モノラルカートリッジを使用するときにオンにしてください。

- オンになると、ボタンの左にあるインジケーターが点灯します。

F インピーダンス切換つまみ (IMPEDANCE)

選択した入力ソースの端子に接続されているカートリッジに合わせて、インピーダンス切換つまみを回し、負荷インピーダンスを選択します。

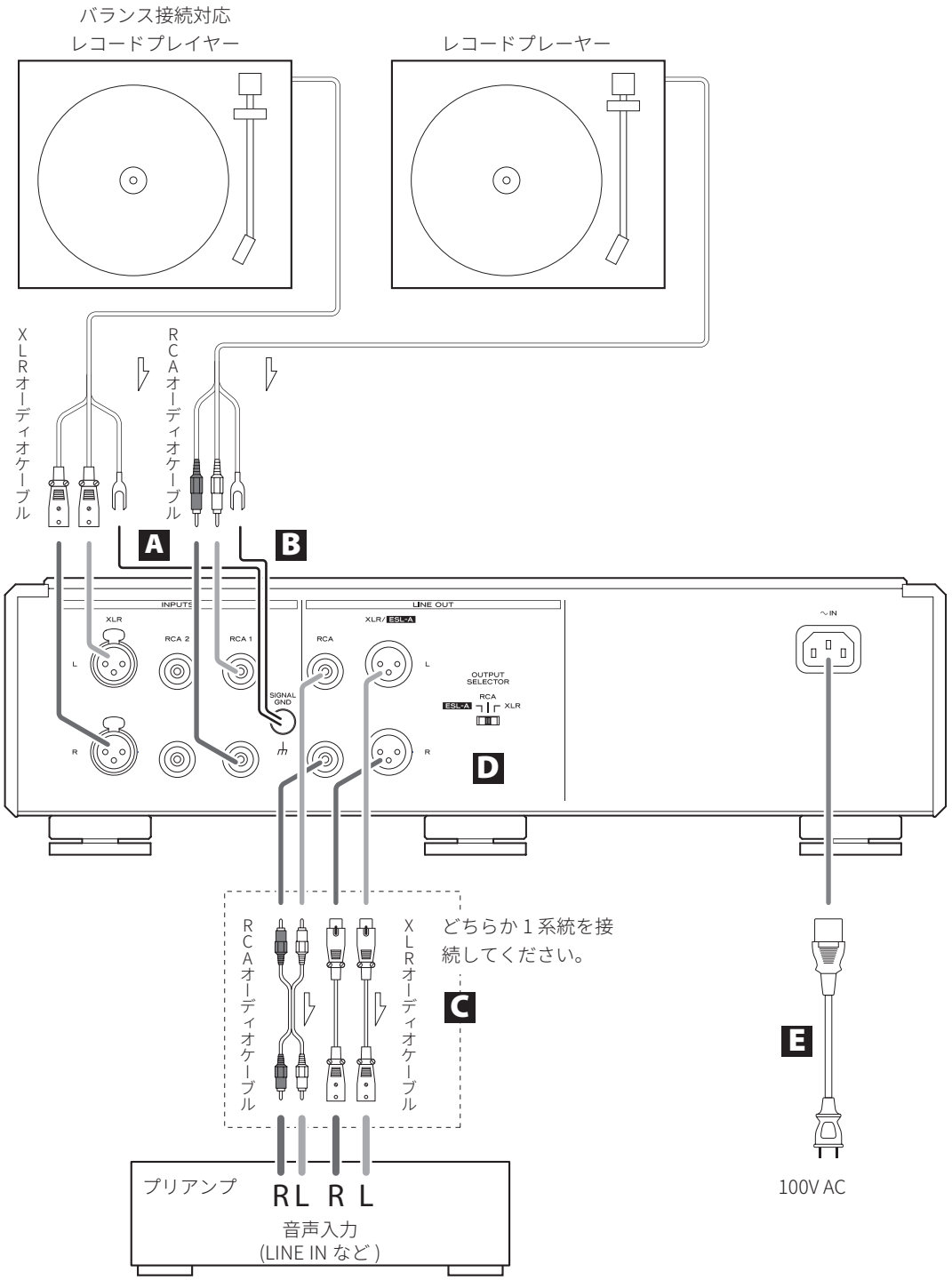
MC カートリッジをお使いの場合は、10 Ω～ 10 k Ωの中からお好みの負荷インピーダンスを選択してください。インピーダンス設定により、音色の変化をお楽しみいただけます。
MM カートリッジをお使いの場合は、47 k Ωを選択してください。

- 選択しているインピーダンスのインジケーターが点灯します。
- 10 Ω～ 100 Ωの MC カートリッジ設定を選択した場合は、47 k Ω (MM) 設定に比べ、アンプのゲインが 26 dB 高くなります。
- MC カートリッジ設定を選択した場合は、インピーダンスの設定によって音量も変化します。
- 高出力の MC カートリッジによっては、47 k Ω (MM) 設定を推奨している場合もあります。
- MC カートリッジで昇圧トランスをお使いの場合は、47 k Ω (MM) 設定を選択してください。

接　続

⚠ 接続時の注意

- 全ての接続が終わってから電源プラグを差し込んでください。
- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。



A フォノ入力端子 (INPUTS)

レコードプレーヤーの音声出力を接続します。

- XLR 端子は、MC カートリッジ専用です。

オーディオケーブルでプレーヤーと本機の R 端子同士、L 端子同士を接続してください。

接続には以下の市販のケーブルをお使いください。
XLR : バランス型 XLR ケーブル
RCA1、RCA2 : RCA オーディオケーブル

B アース端子 (SIGNAL GND)

レコードプレーヤーの音声出力ケーブルのアース端子を接続します。
プリアンプともアース接続をすると、音質が良くなることがあります。

- 安全アースではありません。
- レコードプレーヤーのアース端子を接続しないと、ハムノイズ (ブーンという雑音) の原因となることがあります。

C ライン出力端子 (LINE OUT)

音声を出力します。

プリアンプの音声入力端子 (LINE IN など) と接続してください。

接続には以下の市販のケーブルをお使いください。
XLR、ESL-A : バランス型 XLR ケーブル
RCA : RCA オーディオケーブル

- 本機のライン出力端子をアンプのフォノ入力端子に接続しないでください。必ずライン入力端子に接続してください。

D 出力選択スイッチ (OUTPUT SELECTOR)

音声を出力する端子を選択します。

注意

本機は、選択したアナログ出力に音声を出力します。プリアンプと接続した端子を選択してください。

E 電源インレット (～ IN)

電源インレットに付属の AC 電源コードを差し込んでください。全ての接続が終わったら、電源プラグを 100 V AC の電源コンセントに差し込んでください。

- 本機の電源コード接続ソケットは 3 ピン仕様になっていますが、アースピンはシャーシには接続されていません。

⚠ エソテリック純正の電源コード以外は使わないでください。火災や感電の原因になることがあります。また、長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

プリアンプと ESL-A で接続する場合

Grandioso F1 などの ES-LINK Analog 端子 (ESL-A) があるアンプと本機のライン出力端子 (XLR/ESL-A) とを XLR オーディオケーブルで接続します。

- 本機リアパネルの出力選択スイッチ (OUTPUT SELECTOR) を ESL-A にしてください。
- Grandioso F1 とは XLR や RCA でも接続することができます。お好みの音質の接続を選んでご使用ください。

ES-LINK Analog について

ハイスピードで強力な電流供給能力を誇る HCLD バッファー回路の高性能を生かした電流伝送方式により、信号経路のインピーダンスの影響を受けにくく、信号をピュアに力強く伝送することが可能です。

- 接続ケーブルは一般的なバランスケーブル (端子形状 :XLR) ですが、独自伝送方式のため、対応する機器以外ではご使用できません。

エソテリックでは、リファレンスとしてエソテリック **MEXCEL** ストレスフリーケーブルを使用しています。
詳細については下記ウェブサイトをご覧ください。

http://www.esoteric.jp/products/esoteric/accessory/index.html

簡易消磁機能の使い方

簡易消磁機能を使うと、帯磁していた鉄芯入りの MC カートリッジや昇圧トランスなどが消磁され、音質がクリアになったり、音の抜けがよくなったりする場合があります。

1 入力切換つまみ (INPUT) で簡易消磁を行うカートリッジが接続されている入力ソースを選択する。

2 簡易消磁ボタン (DEMAG) を押して、簡易消磁をオンにする。

簡易消磁がオンになると、ボタンの左にあるインジケーターが点灯します。

負荷抵抗が 0 Ωに設定され、カートリッジの両端がショートされた状態になります。

3 レコードを再生する。

再生信号電流がカートリッジ内を流れ、消磁します。

- 消磁時間の目安は約 30 秒です。
- 「DEMAG」ポジションでは、再生音は出力されません。

4 簡易消磁ボタン (DEMAG) を押して、簡易消磁をオフにする。

ボタンの左にあるインジケーターが消灯していることを確認してください。

オートパワーセーブ機能

工場出荷時は、オートパワーセーブ機能がオンに設定されているため、音声入力が 30 分間ないと自動的に電源がオフになります。

オートパワーセーブの設定状態は、電源投入直後の入力ソースのインジケーターの表示で確認できます。

入力ソースのインジケーター消灯：オートパワーセーブオン
入力ソースのインジケーター全灯：オートパワーセーブオフ

オートパワーセーブ機能のオン / オフを切り換えるには、モノラルボタン (MONO) を押しながら電源をオンにしてください。

困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。また、本機以外の原因も考えられます。接続した機器の使用方法も合わせてご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (15 ページに記載) にご連絡ください。

電源が入らない

➡ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

音が出ない

➡ 本体の電源をオンにしてください。

➡ 入力切換つまみ (INPUT) を回して入力を選択してください。

➡ リアパネルの出力選択スイッチ (OUTPUT SELECTOR) の設定がプリアンプと接続した端子になっているか確認してください。

➡ 簡易消磁ボタン (DEMAG) がオンになっていると、再生音は出力されません。簡易消磁ボタン (DEMAG) の左にあるインジケーターが点灯していたら、簡易消磁ボタン (DEMAG) を押してください。

ブーンというノイズが多い

➡ レコードプレーヤーと本機のアース端子を接続しているケーブルを確認してください。

➡ レコードプレーヤーとのアース接続の有り無しで、ノイズの聞こえ方が変わる場合があります。

サーというノイズが多い

➡ レコードプレーヤーと接続しているオーディオケーブルを確認してください。

➡ MC カートリッジをお使いの場合は、負荷インピーダンス設定により、ノイズの聞こえ方が変わる場合があります。

仕　様

入力

XLR 端子 ..... 1 系統 (L/R)(MC 専用)
RCA 端子 ..... 2 系統 (L/R)(MC/MM)
入力インピーダンス ..... MC: 10、50、100、200、300、500、1 k、10 k Ω (切換つまみによる切換式)
MM: 47 k Ω

出力

XLR/ES-LINK Analog 端子 (切換式) ..... 1 系統 (L/R)
RCA 端子 ..... 1 系統 (L/R)
出力インピーダンス ..... XLR 端子 : 20 Ω
RCA 端子 : 23.5 Ω

オーディオ特性

RIAA 偏差 (10 Hz ～ 20 kHz) ..... ± 0.2 dB
全高調波歪率（1kHz、MM、定格出力時) ..... 0.007 %
定格出力レベル ..... RCA 出力端子 : 2 Vrms
XLR 出力端子 : 4 Vrms
ゲイン .....RCA 出力端子 : MM 40 dB、MC 66 dB
XLR 出力端子 : MM 46 dB、MC 72 dB
入力感度 (1 kHz、定格出力時)
MM 20 mV、MC 1 mV
最大入力レベル (歪率 0.1 %)
MM 100 mV、MC 4.8 mV
S/N 比 (入力ショート、定格出力時、IHF-A)
MM 100 dB、MC 80 dB
チャンネルセパレーション (10 kHz、MM、IHF-A)
– 96 dB 以上
サブソニックフィルター .....17 Hz – 6 dB/octave

一般

電源 ..... 100 V AC 50/60 Hz
消費電力 ..... 23 W
外形寸法 (W × H × D) ..... 445mm × 131mm × 377mm (突起部含む)
質量 ..... 12.5 kg

付属品

電源コード× 1
フェルト× 3
取扱説明書 (本書) × 1
ご愛用者カード× 1

- 仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

保証とアフターサービス

■保証書

保証書はご愛用者カードと引き換えに発行いたします。

添付のご愛用者カードに必要事項を御記入の上、ご購入後なるべく 1 ヶ月以内にご返送ください。保証書が届きましたら、保証内容をご確認の上、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日から 5 年です。

- 保証書発行には約 1 ヶ月程度かかります。あらかじめご了承ください。
- ご記入頂いたご愛用者カードのご購入日が弊社出荷日と大きく異なる場合（6 ヶ月以上ご愛用者カードの返送がない場合、ご愛用者カードでのユーザー登録をせず転売された場合等）は、保証書を発行できない場合があります。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、保証書をご提示の上、弊社サービス部門またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に弊社サービス部門にお問い合わせください。なお、離島および離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社サービス部門にご連絡ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
   (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
   (6) 消耗品の自然消耗、磨耗、劣化や寿命部品等の交換が必要となった場合のメンテナンスやオーバーホール
   (7) 保証書の提示がない場合
   (8) 保証書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名 (印) の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品) を製造打ち切り後 8 年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店、AV お客様相談室もしくはティアック修理センター (15 ページに記載) にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

11 ページの「 困ったときは 」に従って調べても、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (15 ページに記載) にご連絡ください。
なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害 (録音内容などの補償) の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

修理料金の仕組み

技術料： 故障した製品を正常に修復するための料金です。測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。
部品代： 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料： 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理の際ご連絡いただきたい内容

型名：フォノアンプ　E-02
シリアルナンバー：
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況(できるだけ詳しく)

■廃棄するときは

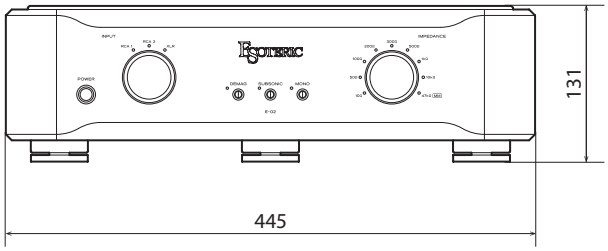
本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

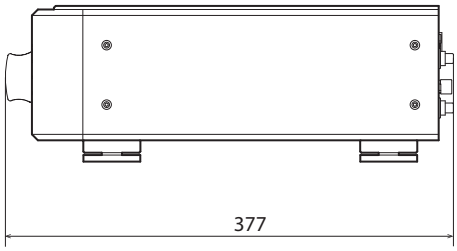
分解・改造禁止

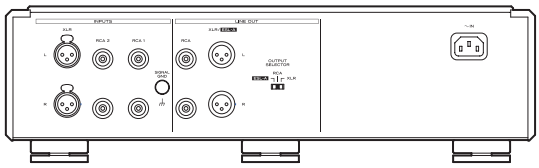
この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

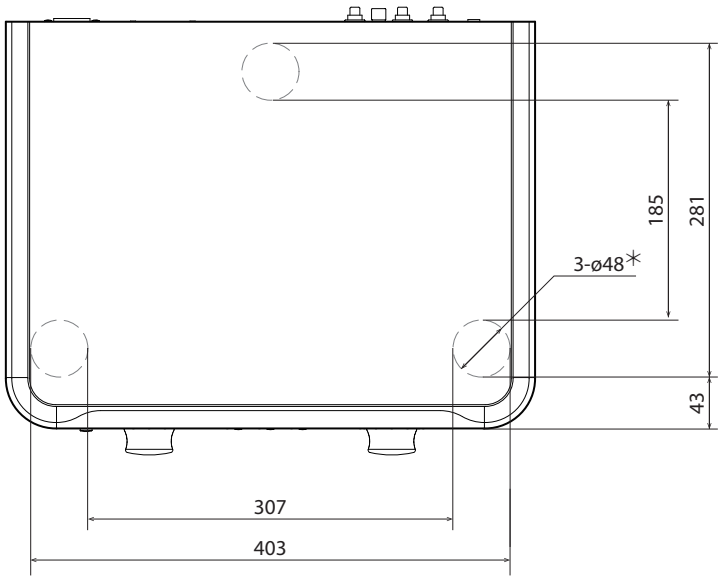
寸法図







フット配置図



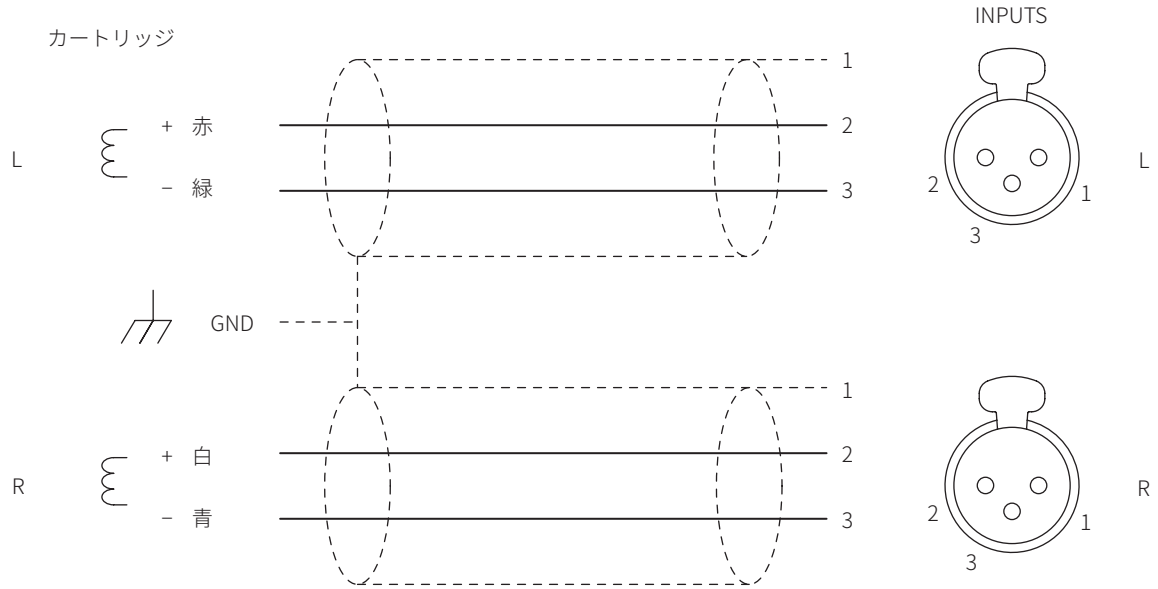
✳直径 48mm フット× 3

単位：mm

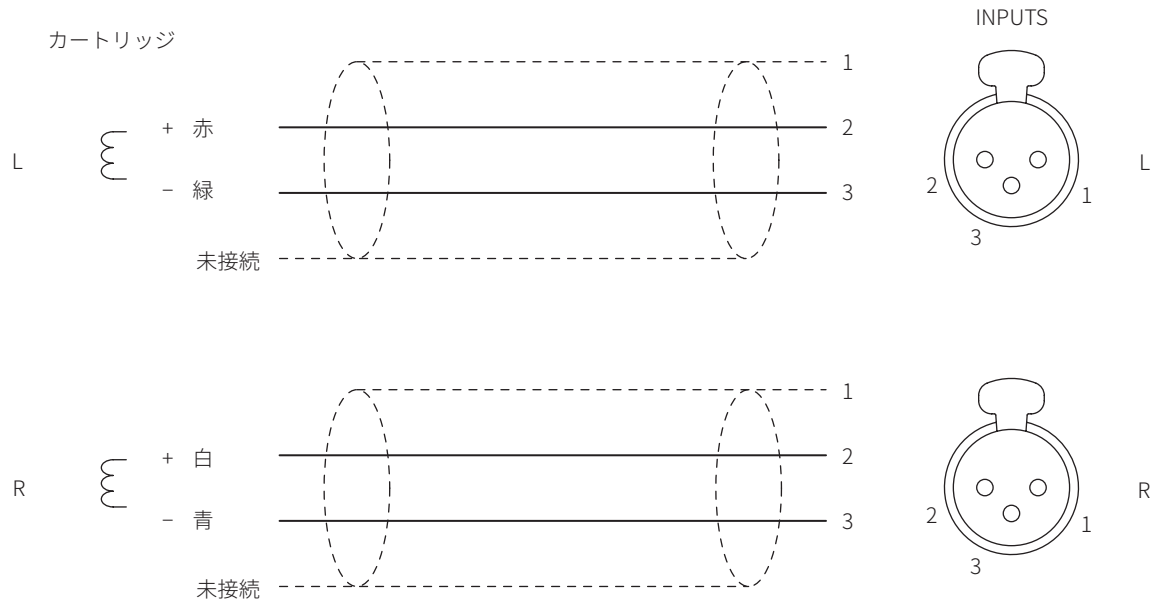
XLR ケーブル接続図

XLR ケーブルを本機で使用する場合は、下記のいずれかの接続でご使用ください。

例 1



例 2



ティアック株式会社
〒 206-8530　東京都多摩市落合 1-47

https://www.esoteric.jp/jp/
ESOTERIC ウェブサイト ▶

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

AVお客様相談室　〒206-8530　東京都多摩市落合1-47

042-356-9235　携帯電話、IP 電話をご利用の場合

0570-000-701　ナビダイヤル　固定電話をご利用の場合

FAX：042-356-9242

受付時間は、10:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00 です。
（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

故障・修理や保守についてのお問い合わせ

ティアック修理センター　〒358-0026　埼玉県入間市小谷田858

04-2901-1033　携帯電話、IP 電話をご利用の場合

0570-000-501　ナビダイヤル　固定電話をご利用の場合

FAX：04-2901-1036

受付時間は、9:30 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00 です。
（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

● 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

ティアック株式会社

PRINTED IN JAPAN 0324·MA-2389C